

町会ニュース

第7号
H23.10.2
(発行)
箕土路町会

さあ八木地区祭礼だ!

連携と団結で調音のある町に

市内最大規模の献灯台整う

台風12号の被害も無く去った翌日、9月4日(日)午前9時より、祭礼の提灯(献灯)を箕土路町公園にある献灯台と町内のメインストリートにそれぞれ取付け作業を行いました。これで本格的な祭礼への雰囲気は整い、各団体では準備や共通理解を図る為の会議が本格化します。

特にだんじり小屋周辺の方々には鳴り物の練習で大変ご迷惑をお掛け致します。

街角散歩 「終い太鼓」で有終の美

だんじり祭りの起源は、市の記録では元禄十六年(一七〇三年)藩主岡部長泰公が京都伏見稲荷を岸和田

城内三の丸に勧請し、五穀豊穡祈願した稲荷祭がその始まりであるとの事です。

当初の祭礼は、「にわか」や「狂言」などの芸事を演じていたのが、その後三の丸神社・岸城神社へ参拝したとの事です。

さあ、旧市の祭礼も過ぎ今度は八木地区の出番です。



225の提灯が整然と並んだ献灯台

練習時間等は厳守して行いますのでどうかご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

今年箕土路町の強い連携と団結力で見るとにも感動を与えるだんじり祭りを共有し「終い太鼓」で有終



短冊を持つ弥生時代の箕土路町の民



交通整理も割れた電球の片付けも裏の仕事?



荷台上を見ながら慎重に運転操作



献灯台への提灯付けの準備



市内最大規模の献灯台取り付け完了



入念なコマや車軸の点検作業



フォークリフトで提灯の配線作業



連携と手際よさで台車を移動させながら提灯付ける



「ふれあい給食」の紹介

毎月第二水曜日「老人憩の家」で六十五歳以上の、お一人暮らしの方が集まって昼食会を行っています。お食事の後、みなでおしゃべりをしてコミュニケーションをとっています。

8月には、「岸和田ソーリヤ地車人」の鳴子踊りを見せていただき楽しいひと時を過ごしました。

民生委員を中心に、四名のボランティアの方にお手伝いをいただいております。

「六十五歳以上のお一人暮らしの方!」ご参加下さい。申し込みは民生委員までお願いし



楽しくおしゃべり昼食会



ボランティアの方々



迫力溢れる鳴子踊り

10・11月の主な町会行事予定

10月2日(日) 試験曳き
評議員会
(集金と回覧板配布)

8日(土) 祭礼
9日(日) 祭礼



11月6日(日) 埋立ゴミ・廃食用油回収
13日(日) 評議員会

ます。